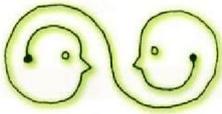


「セクシュアル・ハラスメント」とは？



1 セクシュアル・ハラスメントとは「受ける側が望まない性的な言動、振る舞い」のすべてを指し、原則として被害者の判断を基準とします。

2 教会生活における人間関係の中で起こる、相手にとって不快な性的言動・振る舞いは、行為者の意図に関わらず、セクシュアル・ハラスメントにあたります。不必要な身体的接触、性的行為の要求、性的な冗談やからかい、性体験や体型・容姿に関する言及、性的なうわさを流すなど、また性的役割分担を強制することなども含まれます。行為者にとってはささいなことだと思ふことであっても、相手にとっては、人格を否定されたと思う行為になります。こうした行為はまた、教会内の自分の職務や立場を利用して弱い立場の人に向けられた場合は、より深刻な被害を生み出します。

3 男性が加害者、女性が被害者になることが典型的ですが、女性から男性、同性間での場合も対象となります。

傷ついた掌を折ることなく
暗くなってゆく灯心を消すことなく
裁きを導き出して、確かなものとする。
イザヤ書42章3節

日本バプテスト連盟では、
「セクシュアル・ハラスメント防止・相談委員会」を
発足させました。
もしかして、これは？と
教会の中で違和感を感じることがあったら、
誰にも話せない、と悩むことがあったら、
私たちに相談してください。
セクシュアル・ハラスメント防止・相談委員会では、
皆さんの心を大切に取り扱い、
解決に向けて一緒に取り組みます。

「セクシュアル・ハラスメント」に関する
日本バプテスト連盟声明から

日本バプテスト連盟はセクシュアル・ハラスメントを容認せず、
今後被害を生み出さないように、また、起ってしまった被害に
ついて被害者の痛みをおおざりにしたり、二次被害を起こすこと
の無いように、連盟として誠実に取り組むことを宣言します。
(2005年度第51回連盟定期総会決議)

お問い合わせ、ご相談受付（秘密厳守いたします）

090-2744-8739

〒336-0017 さいたま市南区南浦和 1-2-4
日本バプテスト連盟
セクシュアル・ハラスメント防止・相談委員会

傷つかないように、傷つけないように。

あなたの気づかないところで
セクシュアル・ハラスメントは起きています。

セクシャル・ハラスメント——。
そんな言葉が、キリスト教会で問題にされるなんて…。
でも、これは現実です。
教会のさまざまな人間関係、さまざま状況には、
意識する、しないにかかわらず
実は、力関係が生じています。
その力の差を利用して性的な嫌がらせが行われることは
断じてあってはなりません。

神様が私たちに与えてくださった互いの命を
大切にするために。

目を向ける、
勇気を——。



どうか、一人で悩まないでください。

問題に出会ってしまったとき、恥ずかしさや疎外感、相手からの報復への恐怖にとらわれるかもしれません。
でも、どうか一人で悩まないでください。委員会ではあなたの訴えを親身になって受け止め、相談にのることができます。
もちろん、秘密は厳守し、状況に応じてあなたの納得の行く解決方法をともに探って行きます。

セクシュアル・ハラスメントを解決する相談・問題解決の流れ

